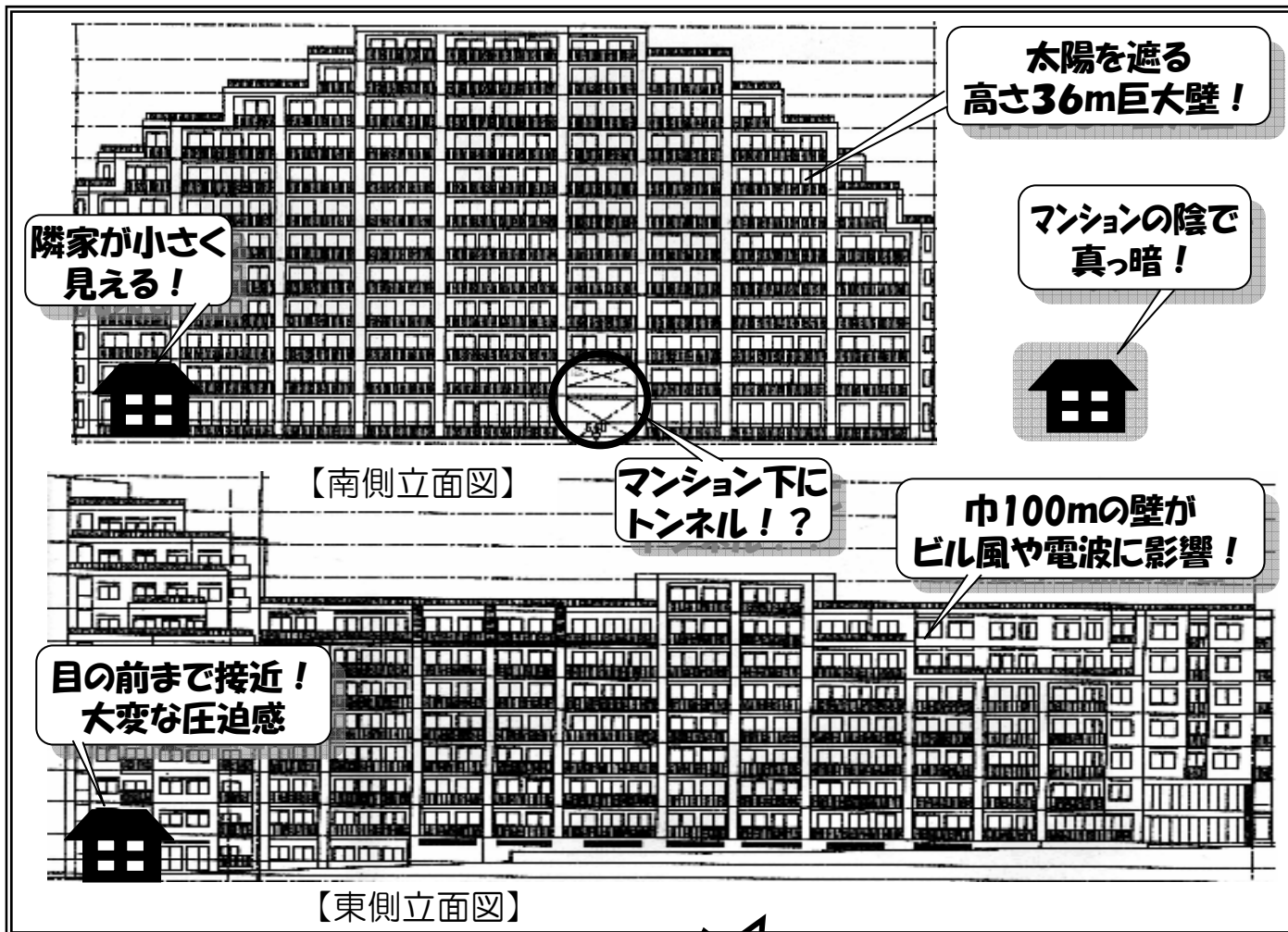


## 地上12階！幅100m！昭和地所(株)が私達の住環境を圧迫する巨大マンション計画・進行中!!



### 地域との調和を無視したヒドイ巨大マンション計画です

- ・目の前のグランハイツ池尻(地上8階)がすっぽり隠れる巨大マンション(地上12階、高さ36.26m、幅100m×80m×60mのコの字型配置)
- ・マンションの巨大壁が、めいっぱい東・南・西側に寄せられて高く聳え立ち、日照・電波障害・風害は広範囲に影響!
- ・周辺高層マンションと比べ、隣接住宅との距離は接近!(最短2.5m)
- ・南北通り抜け道は、マンション下のトンネルをくぐる危険な構造!(世田谷区でトンネル付きマンションは初の計画、建蔽率・容積率はめいっぱいの201戸詰め込み型)

(裏面もご覧ください)

切り倒された桜も、泣いている…  
**悪質な巨大マンション乱立をストップするため  
今、多くの住民が必死に戦っています!!**

ご近隣の皆さまへ

世田谷区池尻4丁目「旧あさひ銀行社宅跡地」に、昭和地所(株)が12階建ての高層マンション建設を計画していることをご存知でしょうか。

計画敷地は、学校や低層の民家が多く立ち並び静かな住宅地域に隣接しています。周辺住民は、今回計画されているマンションが、**36mという高さ、幅100mにも達する巨大なもの**であるということに大変驚き、**日照や風害等の影響が広範囲に及ぶ**ことを大変憂慮しています。また、これだけの大きな建物にも関わらず、**隣接住宅に接近、道路の上にも住宅**を設計する等、企業利益ばかりが反映された一方的な計画に、多くの人が苦しんでいます。

「池尻4丁目の住環境を守る会」では、このマンション問題に真剣に向き合い、**代替計画案**まで提示して『**地域との調和が図られた設計への変更**』を昭和地所に対し要請し続けています。しかし、企業側も建築基準法に触れていないということを強みに、住民の声に耳を傾けず、このままではこの酷い巨大マンションが現実に建ってしまうかもしれません。一度建ってしまうと、**50年以上この池尻・代沢地域に悪影響**を及ぼし続けるだけでなく、**次々と類似の高層マンションが乱立**する環境を作ってしまう危険があります。

**将来の池尻・代沢地域を守れるか**どうか、いままさに重要な時を迎えています。そのためには、近隣の皆さま**一人一人のご理解とご協力**が必要です。「何故このマンション紛争が起こっているのか?」ということをもまず知って頂き、**一人でも多くの方たちにご賛同いただくことが大切**なのです。

まずは、情報紙「さくらたいむす」を通じ、池尻4丁目マンション紛争に関わる情報をお届けしますので、一読いただければ幸いです。

**企業の社会的責任(CSR)  
はどうなっているのか!!**

### これまでの経緯

\*6~8月の2ヶ月間に住民説明会が3回開催され  
毎回100名を超える住民が参加しています。

- ・『**早期解決のための話し合い**』
- ・『**和解策の検討**』

を昭和地所に対し一貫して要請していますが、計画の見直しは無く、住民の要望に対する誠意ある回答は、未だ得られていない状況です。

守る会は、決して屈することなく、住民が納得のいく回答が得られるまで、昭和地所に対し交渉を続けていきます。



…詳しくは、次号にてお知らせします。